

# 隅田川に転落の女性を救助

濱島峻雅さん(法3)は4月、隅田川に落ちた外国人女性を救助し、東京消防庁消防総監感謝状が贈られた。また、本学学生部長からも表彰された。



表彰状を手に、濱島さん(右)と佐竹学生部長

## 濱島さん(法3)に学生部長表彰

濱島さんは4月23日午後9時半ごろ、塾講師のアルバイトを終え、隅田川沿いを歩いていたところ、突然地面を打ちつけるような大きな音がした。振り返ると、先ほど川沿いのフェンスに腰掛けていた人物が消えている。暗い川の中でおぼれている姿が目に入った。すぐに別の通行人が警察や消防に連絡。しかし水中からの「ヘルプ!」という叫び声は途絶え、やがて動きが止まってしまった。

これはやばい。思うより先に体が動き、濱島さんは川に飛び込んだ。岸からさほど離れてはいないが、水深は深く足はつかない。すぐに女性の元にたどりついたが、意識はなくぐったりしている。渾身の力で岸まで引っ張っていった。

ちょうど消防や警察が到着し、濱島さんは川の中に入ったまま、女性を引き上げるのを手伝った。水はさほど冷たくはなかったが、自身が陸に上がった後しばらくは全身の震えがとまらなかった。

水泳の経験は中学の授業ぐらいだが、意識がなくなると一刻の猶予もない、あそこまでだったらいけると、とっさに判断した」と振り返る。後日、女性は一命をとりとめたと聞き、胸をなでおろした。

5月、浅草消防署での感謝状贈呈に続き、6月22日は佐竹弘靖学生部長が表彰した。

濱島さんは法学部やエクステンションセンターの法律総合講座で勉強に励んでいる。「授業やゼミで学んできた『その場で最善を尽くすこと』を行動で示すことができた」と語っている。

## 国家公務員採用総合職試験(春) 私立大学 全国9位 16人が合格

5月28日、2024年度国家公務員採用総合職試験(春)の合格者が発表され、本学からは16人が合格した。昨年度に次いで過去2番目に多い合格者となった。人事院によると、私立大学では全

国第9位。合格者は大卒程度試験14人、院卒者試験2人。大卒程度試験合格者は全員4年次生で、学部別内訳は、経済学部6人、法学部3人、経営学部1人、文学部3人、人間科学部1人。全員が本学エクステンションセンター主催の「公務員試験講座」受講生だった。



## ネット情報・小林プロジェクト フットシャワー体験会

ネットワーク情報学部の小林隆プロジェクト(代表:撰千夏さん・3年次)が6月21、26日の2日間、生田キャンパスでフットシャワーの体験会を実施した。小林プロジェクトは2020年度からシャワーヘッドメーカー(株)アラミック(大阪府)と連携し、商品開発などを行っている。今年度はマーケティングに挑戦。参加者は、メンバー考案の性格診断チャートを使ってシャワーヘッドを選択し、3号館前に設置したプールで「足シャワー」を体験した。蒸し暑い日だったこともあり、「気持ちいい」「ヘッドによる違いが分かって面白い」など好評だった。

花岡さん(左)の指導を受けながら競技用車いすを操作する学生たち



## パラスポーツ 車いす体験講座

パラリンピアン・花岡さんに学ぶ

障がい学生支援室主催「パラスポーツ 車いす体験講座」多様性を認め合う社会の実現を目指して、6月22日、神田キャンパスで開かれた。学生13人が参加。車いすマラソンで活躍した花岡伸和さんの指導のもと、競技用車いすを使用したりレールとポッチャを体験したりと、チーム対抗の白熱したゲームが展開され、歓声と声援が上がった。

後半は、花岡さんが「障壁(バリアー)」について講演。「多様な人と交流することで、アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み、偏見)の存在に気づくことができる。その気づきから心のバリアフリーが生まれる」と語った。また学生に向け「今の自分にできることに全力で取り組み、反復継続すること、誰でも必ず成長できる」と語りかけた。

平瀬薫さん(商2)は、「競技用車いすに乗ると、体の一部になったような感覚があり、思ったよりもスムーズに走らせることができた」と話した。

## 300円 応援ランチ 神田・生田で提供



学生への経済支援の一環として、ランチを300円が、生田・神田両

生田は3食室で1日計270食、神田は2食堂で計110食。メニューは通常650円で、チキン南蛮やスープカレーなどボリュームたっぷりだ。生田キャンパスでは11時半の提供開始から行列ができ、1時間足らずで売り切れ。1人暮らしの文学部2年次生は「300円とは思えないボリュームでおいしい。助かります」と話していた。「応援ランチ」は、後期は10月末と11月末に、1週間ずつ開催を予定している。

## マイナさんがケニアを紹介 留学生による異文化理解講座



母国ケニアを紹介するマイナさん

本学で学ぶ留学生が、母国の生活や文化などを紹介する「留学生による異文化理解講座」。6月6日には神田キャンパスで行われ、マイナ・ダンカン・ガツクミさん(商1)が、ケニアについて発表した。「ジャンボ!」(同国公用語の一つスワヒリ語で「こんにちは」のあいさつ)から講座がスタート。日本からの距離や周辺国の説明、マサイマラ国立



## 第57回黒門祭

学術文化会に所属する団体が日ごろの練習や研究の成果を披露する「第57回黒門祭」が6月28~30日、生田キャンパスで開催された。今回は13団体が参加。実行委員会企画が神田キャンパスで行われるなど、新たな試みもあった。